

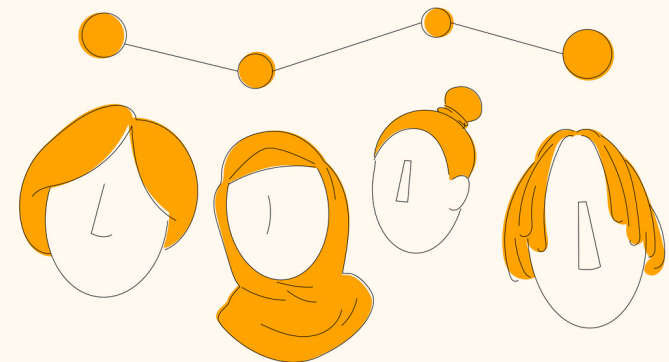


# Fashion Values Challenge 2022

募集要項

# ファッションはどのように社会を価値づけることができるのか？

Fashion Values Challengeは、  
変革をもたらすアイデアを  
世界中から募集しています。  
私たちは、デザイン・メディア・  
テクノロジーの分野を問わず  
ファッション産業が社会に  
価値をもたらすことのできる  
革新的な製品、サービス、システムの  
提案を求めています。



Fashion Vales (ファッション・バリュー) は、イギリス・ロンドン芸術大学を拠点とするCentre for Sustainable Fashion(CSF)が、Kering、IBM、Vogue Businessと共同で開発した、無料でアクセス可能なサステナビリティに関する教育プログラムです。

このプログラムは、次世代のファッションデザイナー、ストラテジスト、コミュニケーターが持続的に創造すること、サステナビリティのリーダーシップを通じた想像力やイノベーションへの意識を高めること、そして教育や学習を世界的な情報に基づいた学際的でアクセスしやすいものにするを目的としています。

The Challengeは、変革をもたらすアイデアを世界中から求めています。具体的には、デザイン、メディア、テクノロジーの分野を問わず、ファッション産業がより社会に価値をもたらす新しい道を切り開くための革新的な製品、サービス、システムを募集します。

---

---

## 背景：公正なトランジション

私たちは、ファッションが社会に価値をもたらすための新しい道を切り開く必要があります。すなわち、私たち自身と私たちが身につけるマテリアル・カルチャーとの関係性を満足いくものにするためにサポートするという道であり、思いやりや共感、公平性、コラボレーション、そして創造性という価値に根ざした道です。



グローバルなファッション業界の未来は、社会の変革を促進するサステナビリティ戦略にかかっています。

社会の持続可能性とは、社会的結束を生み出し実証するような方法で、コミュニティが相互的に作用し協力し合う能力を指します。それは、場所やコミュニティ、組織、資源や機会を考慮するものであり、多様な参画者によるものでしょう。

2022年6月に開催された座談会では、様々な分野、地域、専門、個人の視点からファッションと社会を支持するグループが集まり、社会がファッションから何を必要としているのかを定義しました。

その結果、世界中の革命家（チェンジメーカー）から、ファッション業界の課題に応えるソリューションが提示されれば、ファッションを通して社会正義を発展させるのに役立つだろうということが明確になりました。

「ファッション業界は、特定の繊維が環境に与える影響を評価するに止まらず、そうした繊維が周縁化されたコミュニティにおける文化的、社会的、経済的に与える影響にも目を向ける必要がある。」

- 引用元 the Fashion Values Society Roundtable

---

---

# チャレンジの概要

私たちは、この問いに対するあなたのソリューションを発表する場にご招待します。

「ファッションはどのように社会を価値づけることができるのか？」

このチャレンジでは、応募者のアイデアが、人間と地球の健康に根ざした未来に向けてファッション業界をシフトさせること、つまり、人と自然に対する不公平な行動を続けるのではなく、社会正義に貢献するものであることを求めています。私たちは、応募者に対し、ファッションが問題の一部ではなく、いかにして解決策の一部になり得るかを熟考してもらいたいと思っています。

あなたのアイデアは、社会と自然の両方に対して社会的に不公平で怠慢なファッションシステムから、思いやりや共感、平等、コラボレーション、創造性といった価値に基づいたシステムへの根本的な転換にどのように貢献するでしょうか？私たちは、思いやりがあり、希望に満ちた、つながりのある、極めて重要かつ共感的で、ホリスティックなアイデアを求めています。

具体的にこのチャレンジでは、デザイン、メディア、テクノロジーの分野における革新的なアイデアを求めています。1つの分野に焦点を当てたアイデアでも、複数の分野にまたがるアイデアの提案でも構いません。

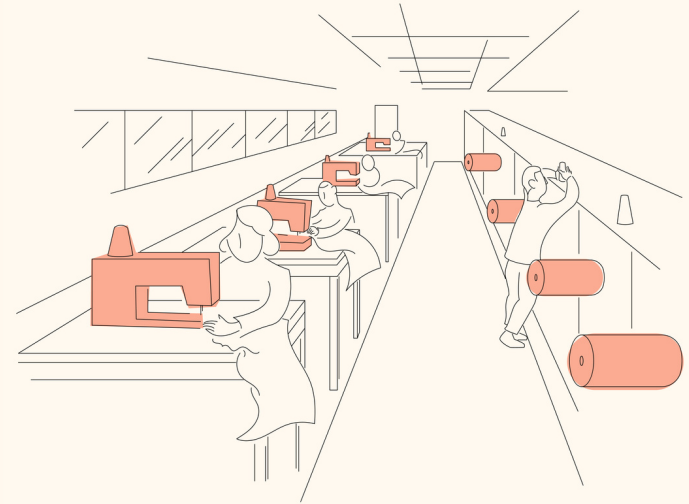
社会正義は、しばしば、平等性、公平性、権利、多様性、包括性といった観点から捉えられます。それは、特定の人々だけに好都合で、他者を疎外するような権力・資源・利益・利便性の分配をも意味します。

なぜファッションの社会的貢献は再考される必要があると思いますか？

- 現在の主要なファッションシステムは、どのように不正や搾取を続けているのでしょうか？

- ファッションにおける公平性とは、あなたにとってどのような意味を持ちますか？

- 社会正義を守り、平等、公平、権利、多様性、包摂のための条件を作り出すファッション製品、システム、サービスをあなたならどのようにデザインしますか？



「社会とファッションは...相互に共生する関係にあり、  
一方は他方を反映している。」

- 引用元 the Fashion Values Society Roundtable

---

---

## チャレンジの概要

私たちは、デザイン、メディア、テクノロジーの分野で、様々なファッションの実践や専門領域からのソリューションを求めています。

応募内容は以下の通りですが、これに限定されるものではありません。

- 既存のファッションシステムの解体
- スローファッション
- 社会的コンプライアンスプログラム
- ファッションの階級制度への挑戦
- 持続可能な消費へのアクセシビリティ
- 法律や政策変更の支援
- 資源利用、気候変動被害者 vs それらを誘発した責任者
- ジェンダー・ダイナミクス
- 価値あるスキルとしてのファッション生産
- 新しい生き方を模索する
- ポスト資本主義からの脱却とその後の生活

# Design Focus

「それは、多種多様な人々にとってファッションデザインがどのような意味を持つのか、積極的に耳を傾け、理解することから始まります。そうして初めて、テクノロジーやその他のものが、これらの異なるグループに対してどのような役割を果たすことができるのかという解決策や対話方法を見出すことができるのです。」

「Just because something can be counted, doesn't mean it counts' (何かが数えられるからといって、それが重要視される必要があるとは限らない)。私たちは定量的な測定値を求めますが、それはむしろ定性的なものなのです。ストーリーや価値観の方が重要なのです。」

「私たちの衣服は、世界の状況について多くのことを語り、世界を改善することができます。そして、本当に力を与え、社会に多くの連帯感を与えることができます。」

- 引用元： the Fashion Values Society Roundtable

## 概要：デザイン

あなたはファッション製品、サービス、システムのデザイナーですか？私たちは、社会正義を支持し、ファッションにおいて、またファッションを通して、平等性、公平性、権利、多様性、包括性のための条件を作り出すデザインのアプローチを求めています。

応募対象は以下の通りですが、これに限定されるものではありません。

- 包括的で公平な製品
- 異なる価値体系と定量的な価値の測定の探求
- 職場環境改善のためのコラボレーションの構築
- 生産者と消費者のコラボレーション
- 中小企業における持続可能な実践
- 持続可能なビジネスモデルをスケールアップする方法
- 大規模な組織における変革のスケールアップ
- 脱炭素の課題
- 衣料品関連の労働者の状況と生活
- コミュニティにおけるファッションの変革
- すべての人に公平性と多様性を義務づける取り組みや方針、手順
- 労働者／サプライチェーン・メーカーを鼓舞する
- 製品を価値ある技術として評価する方法
- 環境に配慮した意思決定がもたらす社会的影響への意識
- グループやメーカー、着用者の間で発生している分断への対応
- 地方分権と脱植民地化

# Media Focus

「ストーリーは、私たちが世界中の人々に理解され、一定の方向に導くために役立ちます。私たちは、多様なストーリー、私たちが作り出したい変化、またそれに本当に影響を与えるストーリーを伝えているか、しっかりと見届けなくてはなりません。」

「最終的には、政策立案者であれ、研究者であれ、多くの素晴らしい知識が翻訳されずに失われてしまうかもしれません。」

「どのようにしたら、すべての知識に誰もがアクセスできるようになるのでしょうか。それが市民のエンパワーメントにとって重要な鍵になると思います。」

- 引用元： the Fashion Values Society Roundtable

## 概要：メディア

あなたは、ファッションのコミュニケーターまたはメディアの専門家ですか？私たちは、社会正義を支持し、ファッションにおいて、またファッションを通して、平等性、公平性、権利、多様性、包括性のための条件を作り出す新しい物語とその語り手、コミュニケーション方法を求めています。

応募対象は以下の通りですが、これに限定されるものではありません。

- 理想をより広く表現し、より広い視野で見えることを促進する
- 教育 - 次世代のデザイナーの下地作り
- ファッション教育へのアクセス
- 服を身に着ける消費者のポジティブな自尊心の強化
- 複雑な社会問題のコミュニケーション
- 労働者の権利に関する地域的または世界的な政策に変化をもたらすよう提唱する
- ファッションの不透明性の排除
- グリーンウォッシュや適切な言葉の欠如に対処
- ソーシャルメディアがファッションに与える影響
- 行動変容の促進
- サステナビリティの用語が正しく理解され、納得がいくものにする
- 産地情報を伝え、消費者の意思決定を後押しする
- 平等性、多様性、包括性、社会正義、適切な生活様式
- ファッション・アクティヴィズムと現状への挑戦

# Technology Focus

「持続可能性について語る時、私たちは通常、未来の世代のニーズについて話している…。あまりにも多くの情報が出回っているため、消費者がすべてを処理し、真の理解に至ることは困難です。私たちは今、消費と情報の洪水にさらされていると思います。世界の他の地域を見て、どう改善すれば良いのかに目を向けることは難しいのです。」

「私たちは、すべてのことに対してテンプレートを使おうとするのをやめ、これらの問題を解決するためにもっと包括的でなければなりません。解決策の見つけ方に人間らしさを取り戻しましょう。」

- 引用元： the Fashion Values Society Roundtable

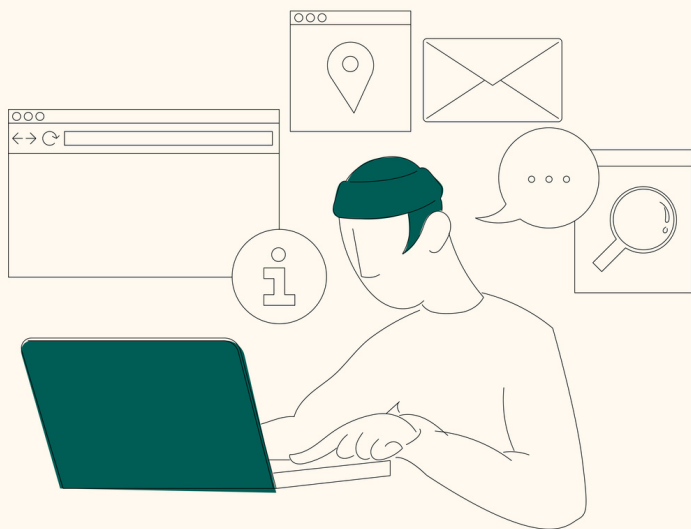
## 概要：テクノロジー

ファッションテクノロジーを使って、ファッションのための新しい製品、サービス、システムを想像していますか？私たちは、社会的正義を守り、ファッションにおける、そしてファッションを通じた平等性、公平性、権利、多様性、包括のための条件を作り出すために、技術革新を利用するアプローチを求めています。

応募対象は以下の通りですが、これに限定されるものではありません。

- 労働者が問題や苦情を伝えるためのモデル技術
- サプライチェーンにおける透明性の向上
- (労働環境の) 標準化の欠如への対応
- データへのアクセスと責任ある利用
- データの分散化と包括化
- ライフサイクルの追跡
- 着用者とのコミュニケーションとエンゲージメント
- 服の来歴(所有権、保管、または年表)
- デジタル空間におけるファッション
- ファッションが社会に与える影響を測定追跡、論理的に分析、理解、報告する方法
- ファッションと持続可能性に向けた革新的な技術、科学、道具の応用
- デジタルまたは非物質的なファッションの実践
- ファッション製品の生産、消費、循環に対する社会中心のアプローチ





ファッション・バリュー・プログラムは、イノベーターが変化をもたらすアイデアを開発するためのツールやリソース（様々な見解、手法、オンラインコースなど）を提供します。新しいアイデアを生み出すため、あるいは既存のアイデアに磨きをかけるために、これらのツールを活用してください。

応募の際に、ファッション・バリュー・ツールとの整合性を示すことで、競争優位性を高めることができます。

## 審査基準

Challengeは、世界中のプロフェッショナル、学生、デザイン愛好家に挑戦の門戸を開いています。応募資格は18歳以上で、グループでの応募も可能です。

以下の審査基準により、6組のファイナリストと2組の受賞者を選出します。\*

### 関連性

- チャレンジの鍵となる質問に対する取り組み、分析、調査、対応能力
- そのアイデアがユーザー、オーディエンス、ステークホルダーにどのような利益をもたらすかを明確に示していること
- ファッションバリューのオンラインリソースを明確に理解していること

### オリジナリティ

- 概要に応じた独創的なアイデアを発想し、開発する能力
- ファッションデザイン、メディア、テクノロジーの観点から、サステナビリティに対するクリエイティブなアプローチ

### クリエイティブシンキング

- コンセプトを実現可能な結果に適用するためのクリティカルシンキング

### 実現可能性

- デザイン思考の実証：コンセプトを実現可能な結果に適用すること。
- アイデアの実現可能性の証明：どのように実現されるのか、どのようなステークホルダーが関わるのか、どのように業界の変革を可能にするのか。
- アイデアの明確なコミュニケーション

### サステナビリティへの影響と考え方

- ファッションとサステナビリティを生態系、経済、文化、社会的側面から総合的に理解していること
- ファッションと社会の関係をどのように変えるか、そのアイデアの持続可能性への影響を示すこと

\*ファイナリストの人数は多少変更になる可能性があります。

# 学生の応募条件

日本支局を通してご応募いただく場合には、以下のgoogle formに必要事項を記入の上、**2022年12月12日(月) 正午(日本時間)まで**に送信ください。

<https://forms.gle/Y9TWkhkKUVxJFunQ6>

## ABOUT YOU

個人情報

応募者の略歴

ソーシャルメディア/ウェブサイトへのリンク

自己紹介と応募の動機

現在所属している教育機関

## プロジェクトについて

プロジェクトのタイトル

アイデアの説明 (100字以内)

アイデアの詳細 (500字以内)

プロジェクトの段階：コンセプト段階、スケッチ、プロトタイプ準備期間、プロトタイプの試験中、その他

所属機関からの推薦の有無

## その他の添付資料

ソリューションのビジュアル化 (2~6点程度)

アイデアに関する図、模型、写真などのビジュアル  
(画像または動画)

各項目の詳細については、応募フォームをご参照ください。

# 業界別提出物の要件

日本支局を通してご応募いただく場合には、以下のgoogle formに必要事項を記入の上、**2022年12月12日(月) 正午(日本時間)まで**に送信ください。

<https://forms.gle/Y9TWkhkKUVxJFunQ6>

## ABOUT YOU

個人情報

応募者の略歴

ソーシャルメディア/ウェブサイトへのリンク

自己紹介と応募の動機

学歴

## プロジェクトについて

事業名

事業内容 (100字以内)

事業内容の詳細 (500字以内)

事業の段階：開発初期段階、プロトタイプの試験中など  
(現在までの活動を裏付けるデータと共に記載ください。)

直近の大きな躍進や成果を教えてください。

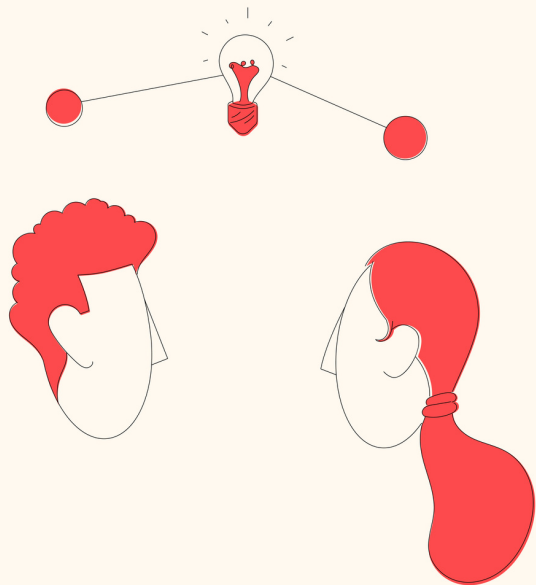
関係機関からの推薦の有無

## その他の添付資料

ソリューションのビジュアル化 (2~6点程度)

アイデアに関する図、模型、写真などのビジュアル  
(画像または動画)

各項目の詳細については、応募フォームをご参照ください。



## デザイン思考をアイデアに組み込む

Fashion Values Challengeは、ファッション・バリューの教育プログラムから学んだことを応用する機会です。CSFの4週間のオンライン講座では、ファッションと社会の関係を検証し、社会的に不公平に立ち向かうファッションアクティビズムを学ぶことができます。このコースに含まれる重要なフレームワークのひとつが、「デザイン思考」であり、コンセプトを実現可能な結果に適用するために論理的に考察する方法です。

デザイン思考は、「ファッションデザイン」に限らず、ビジネス、テクノロジー、コミュニケーションなど、ファッションシステムのあらゆる部分に適用することが可能です。

### ステップ1. 共感する

耳を傾け、学び、考える時間です。共有されたりソースを活用し、社会と共感するためのエクササイズを行います。

### ステップ2. 定義する

これまで学んできたことやきっかけをもとに、自分のやりたいことを明確にする。

### ステップ3. アイデアを出す

創造的な思考を開始し、課題に対応するアイデアやコンセプトを思い浮かべる時間です。課題に対する答えは、その観点や規模、対象者などに限定されるものではありません。

新しいファッション製品、システム、サービスかもしれません。デザイン、コミュニケーション、ビジネススキルに関連するかもしれません。新しいアプローチと実践を想像するために、根本的かつ広範な思考をすることが奨励されています。新しいアプローチと実践方法を想像してみましょう。その後、レビューの過程を通じて、さらに検討するためのアイデアを1つに絞り込みます。

### ステップ4. プロトタイピング

試作品を作成することで、アイデアを実現し、テストすることができます。これにより、より現実的なものに近づけるための調整と改良が可能になります。

また、ビジョンを伝え、実践や思考の変化を可能にするために、次のステップを検討します。

このプロセスを通じて、あなたは自分の主体性を育みます。そして、自分の知識、経験、アイデアをもとに、どのように行動すればよいかを理解できるでしょう。チャレンジでは、このフレームワークに従ってアイデアを発展させて見つけ出したソリューションの応募をお待ちしています。



本件に関するお問い合わせ

[office@kamakurasustainability.com](mailto:office@kamakurasustainability.com)

担当者：白石・小澤

Fashion Value 日本支局  
鎌倉サステナビリティ研究所(KSI)